

令和5年度 地域医療構想普及促進事業
第8次医療計画策定に向けた研修会

～基準病床数だけで 地域医療を構想できますか!?!～

日程・開催方法

2023年

11月14日(火)

18:30～20:00

・集合(30名)

・オンライン[zoom Webinar](200名)

※集合会場：神奈川県総合医療会館
1階会議室A B
(横浜市中区富士見町3-1)

プログラム

■ 18:30～18:40 開会挨拶 神奈川県医師会副会長 鈴木 紳一郎

■ 18:40～19:20

講演1 **現場で我々が考える真の地域医療構想
～これからの乗り切るための共生の発想～**

神奈川県医師会理事

地域医療構想アドバイザー 小松 幹一郎

■ 19:20～19:40

講演2 **第8次保健医療計画策定に向けて**

神奈川県健康医療局保健医療部医療課長 市川 良成

申込
方法

【集合】メール(宛先:g-iwata@kanagawa.med.or.jp)にて、
地域医療構想普及促進事業研修会申込、ご氏名、所属機関名、
職種、電話番号を明記のうえ、お申し込みください

【オンライン】下記URLから参加登録をお願いします

https://zoom.us/webinar/register/WN_qlOzpX-nTgyzMTMcvxFvA



■ 問合せ先 地域医療課 岩田 電話045-241-7000

共催 公益社団法人神奈川県医師会 神奈川県健康医療局保健医療部医療課

令和5年度地域医療構想普及促進事業 第8次医療計画策定に向けた研修会

～基準病床数だけで地域医療を構想できますか～

開催要領

1 趣 旨

各都道府県における令和6年度からの第8次医療計画（2024年度～2029年度）の策定作業が2023年度にかけて進められることとなりますが、その際には、各地域で記載事項追加（新興感染症等対応）等に向けた検討や病床の機能分化・連携に関する議論等を行っていく必要があるため、地域医療構想に係る民間医療機関も含めた各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しが大切です。

また、2025年から2040年にかけて65歳以上の人口が増加する医療圏（135の医療圏）では、65歳以上の退院患者数は2040年に向けて15%増加し、そのうち、介護施設等（介護老人保健施設、介護老人福祉施設、社会福祉施設）へ退院する患者数は34%も増加し、他の医療施設へ退院する患者数は18%増加するとも見込まれています。

地域医療を維持するために必要なことは何なのか、在宅医療に取り組む先生方や介護施設の皆さまと共に考える機会としてこの研修を企画しました。

2 開催日時 日 時：令和5年11月14日(火) 18：30-20：00

3 参加者 県内各医療圏の医療従事者・介護従事者・行政職等

4 開催形式 集合とオンライン同時開催

5 参加定員 集合30名 オンライン200名
※集合会場：神奈川県総合医療会館1階会議室AB（横浜市中区富士見町3-1）

6 参加申し込み方法

令和5年11月10日(金)までに、下記の方法により申込みください。

①集合：メール（宛先：g-iwata@kanagawa.med.or.jp）にて、地域医療構想普及促進事業研修会申込、ご氏名、所属機関名、職種、電話番号を明記のうえ、お申し込みください。

②オンライン（zoom ウェビナー）：下記URLから参加登録をお願いします。
https://zoom.us/webinar/register/WN_qlOzpX-nTgyzMTMcvxFEvA



7 内 容

テーマ 「第8次医療計画の策定に向けて」～基準病床数だけで地域医療を構想できますか～

進行 神奈川県医師会理事（地域医療担当） 小松 幹一郎
(18：30-) 開 会、 挨拶 神奈川県医師会副会長 鈴木 紳一郎

(18：40-) 講 演
現場で我々が考える真の地域医療構想～これからの乗り越えるための共生の発想～

神奈川県医師会理事（地域医療担当）
地域医療構想アドバイザー 小松 幹一郎

(19：20-)
第8次医療計画策定に向けて
神奈川県健康医療局保健医療部医療課長 市川 良成

(19：40-) 質疑応答・意見交換会

(20：00) 閉 会

8 問合せ先

神奈川県医師会地域医療課 岩田 電話 045-241-7000